

平成30年度

子どものための教育評価

【学校評価】

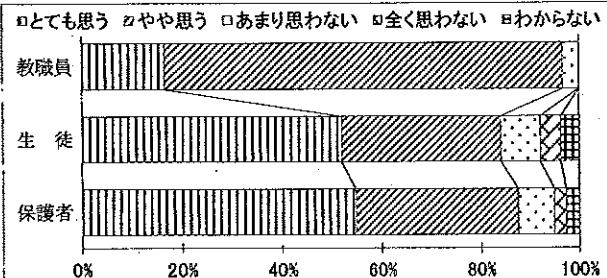
12月 実施

弥富市立弥富中学校

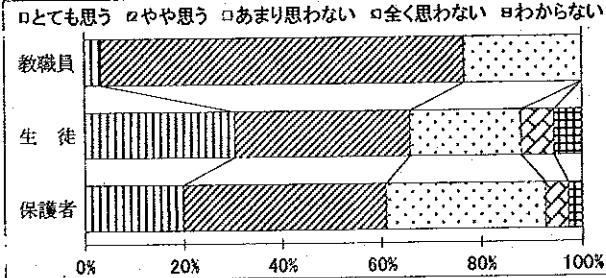
# 平成30年度 子どものための学校評価 結果

## 【学校全体について】

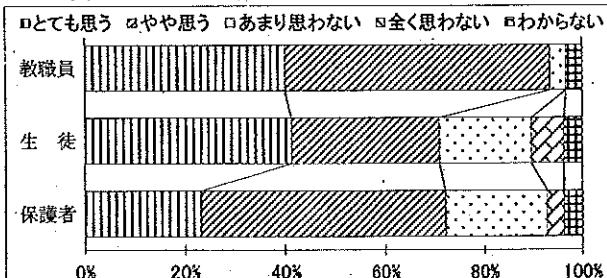
1 生徒は、学校生活を楽しんでいますか。



2 生徒は、目標をもって生活していますか。



3 家庭への連絡や情報提供を積極的に行ってていますか。



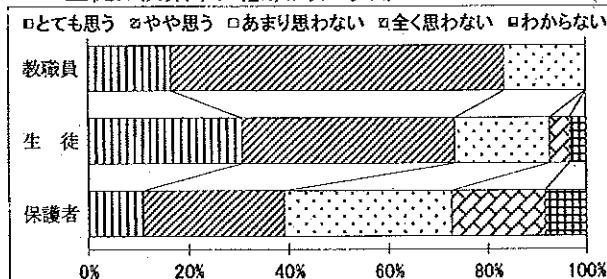
本年度も多くの子どもたちは学校生活を楽しみ、保護者もその様子を感じているようです。ただし、学習や生活などに自ら目標をもって取り組むという意識が少し低いようです。一人一人の子どもたちが自分の目標をもつて生活し、目標達成の成就感を感じることができる学校作りを進めていきます。

また、ホームページを通じて、毎日の学校の様子を発信しています。ぜひご覧になって、お子さんとの会話の話題にしていただければと思います。

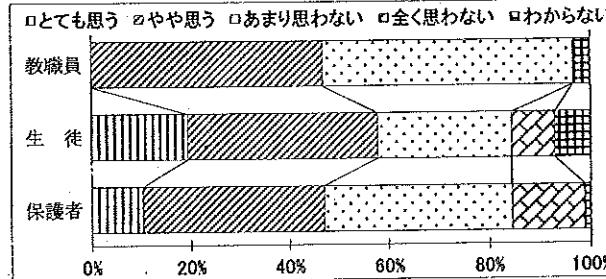
[\[http://yatomi-j.yatomi-schoolnet.jp/\]](http://yatomi-j.yatomi-schoolnet.jp/)

## 【学習面について】

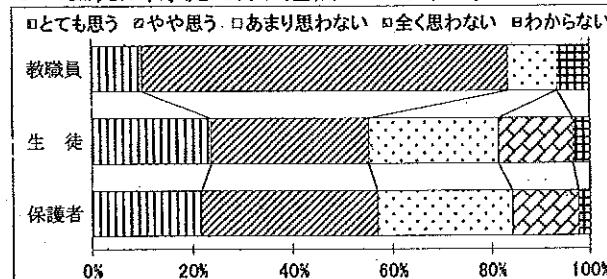
4 生徒は授業中は意欲的に取り組んでいると思いますか。



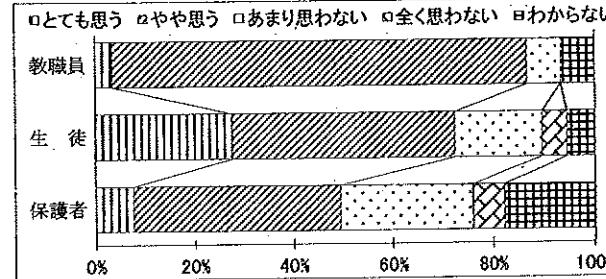
5 生徒の学力は定着していると思いますか。



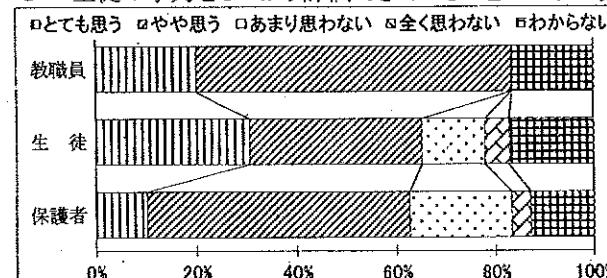
6 生徒は、家庭で毎日勉強していますか。



7 先生は、分かりやすい授業に努めていると思いますか。



8 生徒の学力をしっかりと評価できていると思いますか。

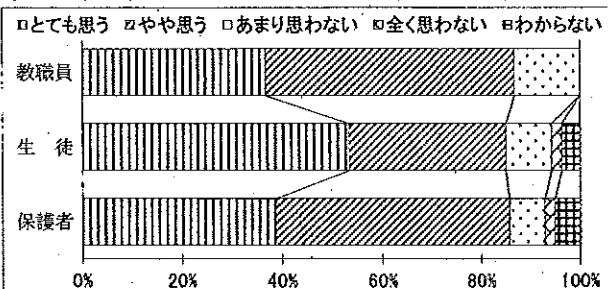


「7 分かりやすい授業への取組」では昨年度に比べ三者共にポイントが上がっています。「5 学力の定着」「6 毎日の家庭学習」においては、各教科ごとに問題集による授業の復習や補充学習による計画的な取組等を進め、基礎学力向上に向けた取組を継続しています。家庭学習について、受け身から自発的な取組への質の改善をめざし、学力の定着に努めています。

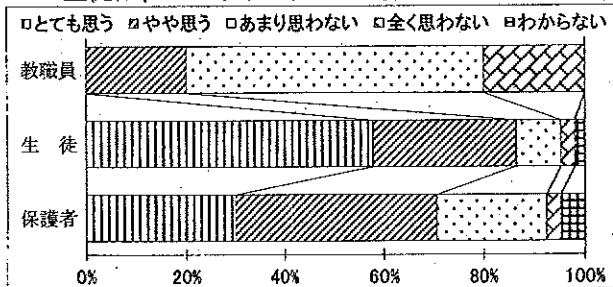
ご家庭でも家庭学習の習慣の定着、質の改善ができるよう子どもたちへの励ましや声かけをお願いします。評価についてご不明な点がありましたら、遠慮なく学校にお尋ねください。

## 【生活について】

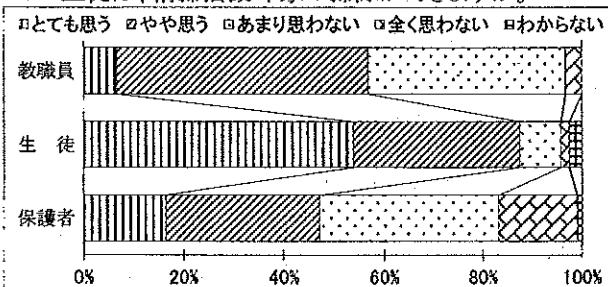
9 生徒は、ルールやマナーを守って自転車で登下校していますか。



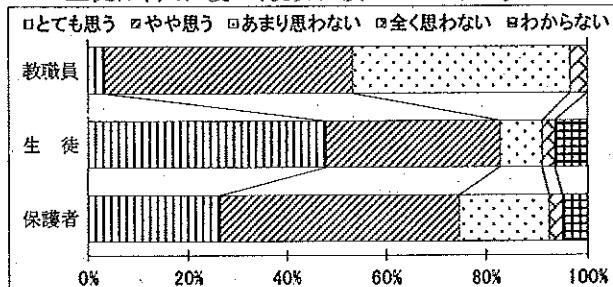
10 生徒は、しっかりあいさつができるていると思いますか。



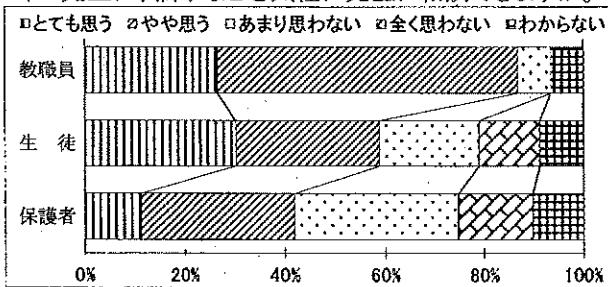
11 生徒は、清掃活動や家の掃除ができますか。



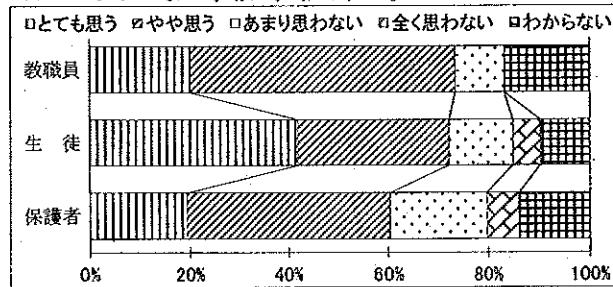
12 生徒は、人に優しく親切に接していますか。



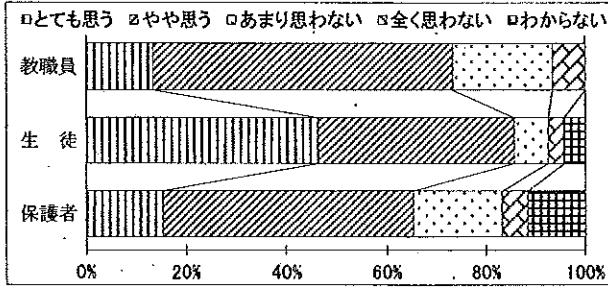
13 先生に、悩みなどを気軽に先生に相談できますか。



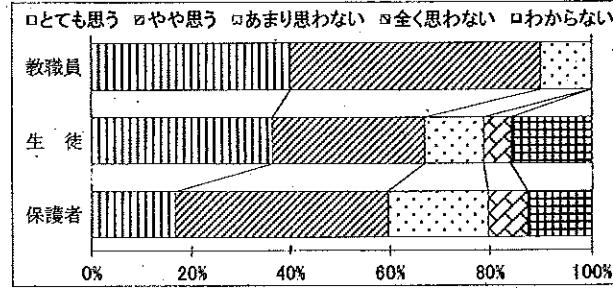
14 いじめのない学級・学年ですか。



15 学校全体で、生徒への生活面などの指導がよくなされていますか。



16 先生は、生徒のことをよく理解していますか。



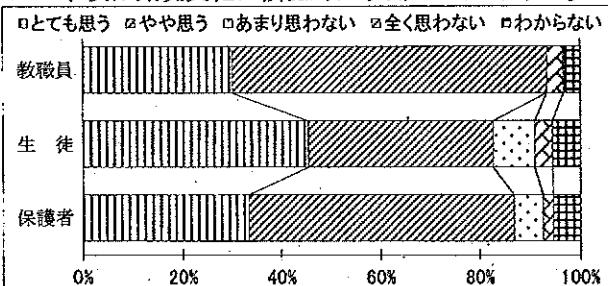
「9 自転車による登下校」は、三者共によくできているという結果でした。一方、「10 あいさつ」「11 清掃活動」では、子どもたちはできているという意識が高いのですが、教職員や保護者が感じる結果との差がやや大きいように思います。教職員や保護者から声をかけると、あいさつや掃除をすることができていますが、子どもたちからすんなり行動できていないのが現状です。あいさつや掃除は取組みができるように、引き続き、教職員と子どもたちがいっしょになって取り組んでいきます。ご家庭でも話題にしていただくなどご協力をお願いします。

「14 いじめのない学級・学年」では、教職員と子どもたちのポイントは昨年と変わりありませんが、保護者のポイントが下がっています。「おかしいな」と思ったら、すぐにお知らせください。それがいじめの拡大や深刻化を防ぎます。

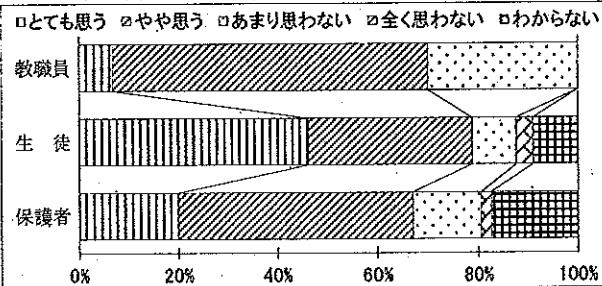
「16 生徒の理解」では、三者共に昨年と大きな変化はありませんでした。今後も、子どもたちとの関わりをもち、しっかりと見守つて、生徒理解に努めていきます。

## 【環境について】

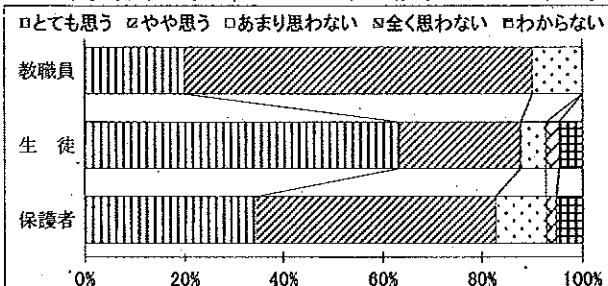
17 学校は環境美化に積極的に取り組んでいますか。



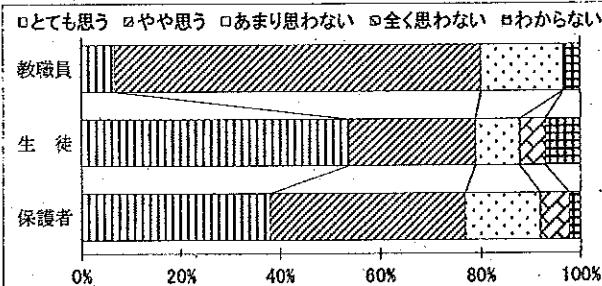
18 生徒会活動や委員会活動は充実していますか。



19 学校行事は、生徒にとって楽しく充実していますか。



20 部活動は生徒にとって充実していますか。



「17. 学校の環境美化」「18. 生徒会活動や委員会活動の充実」「学校行事の充実」については、子どもたちが「とても充実している」と感じている様子が分かりました。今後も自主性が育つように生徒会・委員会活動や学校行事への取組を大切にします。

「20. 部活動」については、今年度、愛知県の部活動ガイドラインに沿った活動に切り替わりました。活動時間が減ったことにより、教職員の意識として「とても充実している」が13ポイント減りました。しかし、子どもたちや保護者の意識は前年度とあまり変わりなく、時間よりもその内容の充実を評価いただいているところられています。部活動の問題は、新聞やニュース等でもいろいろ話題になっています。これからも、生徒が楽しく取り組み、仲間と共にやりがいをもって参加できる部活動経営に努めます。

## 学校評価【保護者の意見 Q&A】

学年	性別	保 護 者 の 意 見	回 答
生活	1 複数	学校に置いてよいものを増やして荷物を減らせるなら減らしてほしいです。	毎日持ち帰らなくてはならないもの、課題等の学習に必要なもの、学校に置いておくものなどを、毎年、各教科、学年で検討しています。いただいたご意見を参考にさせていただきます。
	1 女	登下校時に並進をしたり、ヘルメットをかぶらずに自転車に乗っていたり、制服をきちんと着ないでいたりする生徒の姿を見かけました。地域の住民も見ていないようで見ているので、良いことで目立つことができる弥生中になってほしいです。	生徒の登下校の様子について見守っていただきありがとうございます。全校生徒が、交通ルールを守った自転車による登下校ができるよう引き続き指導していきます。登下校時に、教職員も巡回指導していますが、全てを掌握することはなかなかできません。ご家庭でもお子さんといっしょに自転車の乗り方や交通安全について話題にしていただき、学校・家庭・地域で協力して安全な登下校ができるようにしていければと考えます。ご協力よろしくお願ひします。
学習	1 複数	学年が全体的に学力が低いので、もう少しアップするような指導をお願いいたします。	学校全体で、分かりやすい授業に取り組んでいます。学力の定着においては、各教科ごとに問題集による授業の復習や、補充学習的な問題集による計画的な取組等を進め、基礎学力向上に向けた取組を継続しています。ご家庭でも家庭学習の習慣の定着、質の改善ができるよう子どもたちへの励ましや声かけをお願いします。
	1 複数	全体の学力が我が子をふくめて低いと思います。弥中の学力が低いのは有名。小学校に比べて、家庭での勉強時間が少なくなりました。もっとたくさん課題を出して学力を上げてほしいです。	
	2 男	テストの順位と通知表の評価が一致している印象がなく、いかに態度・意欲を重要とされているのかと思って見てています。	通知表の評価は、各教科ともテストの点数・順位だけで評価するものではありません。毎日の授業に取り組む様子・態度をはじめとして、課題に対する取り組み方や、授業中の小テストや定期テストの結果から総合的に捉えて評価しています。 評価についてご不明な点がありましたら、遠慮なく学校にお尋ねください。
行事	全 複数	天気予報等を参考にして、文化祭と体育祭を入れ替えてもよかったと思いました。	次年度は柔軟に対応したいと考えています。
	複数 男	行事ごとにアンケートなどをとつていただけると、そのとき思ったことや気づいたことが伝えられると思います。	すべての保護者の方にそれをお願いすることは逆にご負担もかけてしましますので、お気づきのことがありましたら、その都度お聞かせください。
健康	2 女	暖房がついているときに扇風機が回っているとのことですですが、温風を回す意味ではよいと思いますが、温風が出ていないときは冷風が当たり、逆に寒くてたまらないと言っています。風量を緩めることはできまんか。	エアコンは室温が設定温度になるとOFFになり、その後、ONとOFFを繰り返しながら自動で調節をするようになっています。扇風機とは連動していないので気をつけたいと思います。

	学年	性別	保護者の意見	回答
部活動	1	複数	冬の部活動を朝ではなく、少しでも午後にやってほしいです。	愛知県や海部地区で定めた「部活動ガイドライン」に沿って行っています。 日の短い冬は、生徒が明るいうちに下校できるよう、午後の部活動を行いません。
	3	男	部活動の時間がかなり制限されてしまったのは、今後、子どもたちの体力・精神力における影響はどうなのかと思います。	同じ意見は職員からも出ています。しかし、決められたルールの中で行うことも部活動の大切な意義だと考え、その中で「続けてよかった」と思えるような部活動運営を行っていきたいと思います。
	1	女	部活動について、クラブチームに入っている子どもが増えている現在、無理にどこかの部に所属しなければならず、部活動第一に思っている子との気持ちの差、取組の差が出ています。例えば「クラブチーム部」を作つて体力作り中心とするとか、帰宅部を設けるなど対策をしてほしいです。	教職員数がこの先少しずつ減少していきます。それに伴い部活動運営にも少なからず影響が出てくることが予想されます。また、部活動以外で活動している生徒も年々増加しており、ご指摘のことについて検討を進めているところです。
先生	複数	複数	朝のあいさつ・帰りのあいさつがない先生が多いため、生徒の声が小さく、しない子もいる。先生たちがまず、見本をみて大きい声で一人ひとりの生徒にあいさつをみせてください。	大変申し訳ありません。垂範率先、まず教師が範となるよう心がけます。
	2	女	いじめを見て見ぬふりをしている先生が多い。	あってはならないことです。その生徒を救うためにも、匿名でもかまいませんので、その「いじめ」の事実をお聞かせください。
	3	男	教科担任のちがいにより授業の進み具合や評価に違いが出てくるのでもう少し改善してほしいです。	複数の者で教科を指導している場合、授業進度はもちろん、評価の標準についても入念に打ち合わせを行っています。万が一、疑問に思われることがあれば遠慮なくお尋ねください。
	1	女	思春期の子どもたちへのご指導本当に大変だと思います。感謝しています。ありがとうございます。	ありがとうございます。このように、指導がその子にとってプラスになることもあるれば、うまくかみ合わないこともあります。「つらい思いをした」というご意見も複数いただきました。一人一人の悩みに寄り添い、信頼される教員となるよう努めてまいります。
その他	3	女	ホームページ弥富中TODAYをいつも楽しみにしています。学校の様子や子どもたちの様子がよく分かってとても良いと思います。	ありがとうございます。ホームページが学校でのお子様の様子の理解につながり、その後の家庭での会話のきっかけになればと思っています。